



# 森ボラ 通信

第174号 2016年11月20日発行

NPO法人 **北海道森林ボランティア協会**

URL <http://www.shinrin-npo.info/>

札幌市豊平区平岸1条1丁目9-6 ラルズビル3F

Tel. (fax.): (011) 816 - 7010

E-mail: hshinrin2002@nifty.com

## ■ トピックス

### ◆ 秋の清掃活動

10月28日恒例の秋の清掃活動をしました。御多分に漏れず心ない一部の人が捨てるゴミは例年と変わらず生活廃棄物、テレビ洗濯機等の家電製品、使い古されたソファやベッド、タイヤなど目に余る物ばかりで怒りを覚えながらの作業でした。今回も豊平清掃事務所のご支援を頂き感謝いたします。今回はこの清掃活動をするに当たって事前(9/13)にゴミの不法投棄状況を調査しました。「看板」と「のぼり旗」の具体的な設置要請箇所の特定を行い地図と写真で示した資料を持って札幌市みどりの課に出向き行政として支援して頂く様要望しました。その結果写真に示すように監視カメラ作動設置中の結構目立つ看板とのぼり旗を設置して頂きました。効果は如何に・・・期待しましょう。

これとは別に札幌市事業廃棄物課でも外部に委託して夜間パトロールでゴミの収集をしている様で、我々が集積したゴミは片づけられていましたが豊平清掃事務所からの指示では無いとの事で行政の連携に頭を抱えている処です。(文・事務局)



## ■ 活動報告

### ◆ 第5回親子森林教室・森しり隊の活動報告

#### 秋晴れの下、森を育てる苗木と植樹をして、森の恵みをいただく！

10月16日(日曜日)に森しり隊の子どもたち8名と保護者・協会員34名が参加して第5回親子森林教室が開催されました。今回は札幌市の市民活動サポートセンターの3名も取材に訪れ、親子森林教室の取組みが情報誌「みんなのしみサポ」(12月発行)に掲載・紹介される予定です。

朝礼・ラジオ体操をした後、最初の活動は山取りをして苗木作りです。第2小屋裏の林で、協会員の榎さんがやり方を説明し、子どもたちはミズナラの稚樹をスコップで掘ってポットに取り、苗木に並べました。

次は苗木で育てていた苗木をC-1地区に植樹しました。アカエゾマツ、ミズナラ、ヤチダモ、クリ計30本と島田鋏などをリヤカーに積み込み、子どもたちが引っ張って植栽地に運びました。植栽地は笹の根がはびこっていて大変でしたが、子どもたちは島田鋏を上手に使って地がきをし、しっかり育つようお願いを込めて植えました。



次は腐葉土の学習です。植栽地から橋を渡って森の奥に向い、A-1地区に掘った穴で、協会員の加藤さんの説明を聞きながら地層を観察しました。穴にはたくさんの虫が落ちており、4万年前の支笏湖の噴火で出来た火山灰層を確認し、腐葉土の生成と役割について学習しました。

午前中の最後は、協会の酒井さんによる「季節の移ろいと葉の変化」と題する話です。避難小屋に座って、森で拾った葉っぱとドングリを手に取りながら、紅葉の仕組みと種の選ばれる3Wの方法を学びました。

避難小屋周辺で秋の陽射しを浴びながらお弁当を食べた後、午後の活動はコクワなど澄川の森に生った山の恵みを味わうことです。まずは避難小屋奥のE3地区でクリ拾いをし、更に奥のE1地区で山ブドウとコクワを収穫して味わいました。山ブドウ、コクワはちょうど食べ頃で、子どもたちはたくさん生っている蔓を発見して歓声を上げました。



### 第5回活動スケジュール

9:40	朝礼・ラジオ体操
9:55～10:10	山取り
10:20～10:35	植樹
10:40～11:10	腐葉土の観察
11:10～11:40	季節の移り変わりと葉の変化を学習
11:40～12:30	昼食・休憩
12:30～13:15	山の恵みを味わう
13:35～13:55	キノコの観察
13:55～14:15	みんなでまとめ・解散

恵みの秋を堪能した森しり隊は第2小屋広場に戻り、ホダ木に顔を出したシイタケとナメコを観察しました。本来であればキノコの収穫を子どもたちに体験してほしいのですが、今年はキノコが不作でそれが叶わず、酒井さんの説明で我慢しました。

最後にみんなで今日一日の活動を振り返ってまとめをし、大窪隊長から来年度の募集の考え方を説明して14時15分に終了・解散しました。

次回(特別回で自由参加)は年が明けた2月19日(日曜日)に、前回(7/31)作ったカンジキを履いて冬の森を探検します。(文・清澤)



## ◆有明にて黒松内方式の植樹

10月11日有明第二環境林の植栽作業時に、昨年の研修旅行(黒松内)にて見学してきた、ブナ林再生プロジェクトで実施しているササ地での省力植林方式(仮称、黒松内方式)についてトライしてみた。この方法は、ササを刈らずにロープにてササを筋状に別け、その間に耐陰性の強い



1m程度のブナを植え、いずれ(数十年後)ブナが大きくなったら、ササはブナに被圧淘汰されていくのでブナの自然更新が出来ていくという、省力と植栽した苗木の保護(乾燥、風、動物の食害)を兼ねた方法である。

有明のササは高さ2.5～3mあり、その上密生しておりとても人が分け入ることが出来ず、これまでは刈り払い機で全面刈りしてきたほどである。今回は、黒松内方式を完全に踏襲で

きず、有明に合うようアレンジしてみた。

刈り払い機班は刈幅40～50cm、奥行10m刈込み(3列)その間に5本のミズナラを植栽し、ササの被覆防止とシカ侵入防止を兼ねて入口と左右のササを縛った。手刈り班は刈幅40～50cm、奥行1～2mの所にミズナラ3本、赤エゾマツ2本を植栽し同様にササを縛った。ただ、圧雪の被害に耐えられるか疑問であるが来春以降の推移が楽しみである。合計20本植栽。(文・和田)



## ◆澄川南小学校6年生 澄川環境林散策

急遽6年生が卒業記念に記念樹を植える話があり、市山さんと学校に伺いました。

澄川の森に一度も訪れたことがない為、一度関わりを持ちましょうという事で10月13日に林内散策の運びになりました。実質1時間少々散策でしたが酒井代表からこの森の概要に始まり葉っぱの役割、どんぐりの発芽、種の運ばれ方の話を行いました。種の運ばれ方では子供たちから水（河川）によってとか、動物によるとかが出ましたが、後1つ風によって運ばれる翼果散布では大きな羽の付いた種（北米産の種？）を上から落として螺旋状に舞いながら落ちる観察をし、風があればより遠くに運ばれることを学びました。



帰りにこの森で炭焼きが行われていた跡を見て林内散策を終わりました。散策といえ有意義な自然学習だったと思います。

※追記 6年生と3年生の違い

今年は木の実が豊作で狸のため糞があちこちに見られ3年生は後続に大きな声で“ため糞”あるよ！って伝えますが、6年生は大きな声を出すのが恥ずかしいのか周囲だけで認識する程度で、案の定踏みつけた子が出ました。（文・大窪）

## ◆ 澄川南小3年生が樹名板をデザイン。



9月の初めに澄川環境林でマイツリーを選定した澄川南小学校の3年生が、今度は選定木に掲げる樹名板を協会員もお手伝いをして作りしました。子どもたちは、選定時に森から持ち帰った葉や樹皮写真をもとに図鑑等で調べた木の名前や学名、分類、用途そして葉や樹形、花果の特徴などを、9月29日に学校の工作室で、グループ毎に森ボラが提供したミズナラとホウノキの板に書き込みました。

仕上げはどんぐりや葉の絵を描き加えたり、色付けをして見事な樹名板12組が完成しました。これらの樹名板は10月17日にマイツリーに掲げる予定です。なお、3年生の教室には7月19日に行った散策学習の一人ひとりの感想文も掲示されていました。そこには子どもたちが森で発見したことや感じたことがたくさん書かれており、森ボラの活動が子どもたちの森への関心を高める一助になっていることを確信できました。（文・清澤）



## ◆ 澄川南小3年生が樹名板を設置。



10月17日澄川環境林で自分たちが選んだマイツリー12本にデザインした樹名板を設置しました。9月6日に思いのこもった樹を選び、10月29日にはそれぞれのマイツリーの特性をみんなで調べた事を樹名板にデザインしました。それらを大事そうに持ちより作った板を順番にシュロ縄で括り付けをして記念撮影の後、予め記した胸

高の周長を測定し卒業するまでの3年間生長調査を記録して行きます。帰りは帽子を被ったどんぐり、クリを拾いながらの散策となりましたが、先生からの報告ではそれらを家に持ち帰ったそう



です。美味しいクリスマスご飯になったかな!!! (文・事務局)

## ■今月の幹事会

出席者：市山・大窪・荻田・檀棒・加藤・清澤・酒井・佐野・高野・釣井・西野・矢澤・和田

1. 2016年度第二回理事会議案書の擦り合わせ
2. 2016年12月、2017年1月スケジュール・・幹事会12月8日(金)
3. 第5回森しり隊だより(Vor4)・・2017年度の募集要項作成と12月に募集開始
4. 森林・山林多面的発揮機能対策進行状況・・ササ地還林で黒松内方式施業
5. 澄川環境林現況調査から・・ホテルが生息できる環境整備の為に関係部署へ働きかけ
6. 澄川環境林ゴミ処理の報告・・のぼり旗と監視カメラ設置中看板設置(札幌市みどりの課)
7. ホーマックCSR支援の延長依頼について・・2017年度分はB-7で対応
8. 冬季セミナー・・12月：宮坂省吾氏(株アイビー) 1月：長坂晶子氏(北海道森林試験場)
9. 活動  
澄南小6年生ネームプレート作り支援(11/25)・・大窪、和田、田山、湯澤、加藤、市山
10. 委員会報  
広報委員会・・HPのトップ頁(11月～12月)三橋さんの活動記録等の写真掲載  
助成委員会・・子どもゆめ基金説明会(10/31)かでの27 説明会報告  
忘年会(12/7・8)応募経過・・参加人数25名、ビデオ研修(1時間)実施
11. その他  
・2016年度第二回理事会(11月18日(金)15:00から16:00 アークス本社ビル)  
理事の出席確認 横山、酒井、高野、虎谷荻田、和田、檀棒、市山  
・2016年10月会計報告

## ★新会員紹介

### 矢野眞仁さん

厚別区・趣味は家庭菜園と読書。11月から積極的に参加しています。

## ■活動履歴

月 日	行事・活動地	参加数	活動内容
10月7日(金)	ラルズビル	11	定例幹事会
10月8日(土)	澄川	15	親子森林教室シュミレーション・有明準備
10月11日(火)	有明	11	ギャップ地植栽(120本)・ササ地黒松内方式施業
10月13日(木)	澄川	16	薪割り作業・E-2区の間伐材製材(7枚)
10月16日(日)	澄川	16	第五回親子森林教室(7家族・16名参加)
10月17日(月)	澄川	14	HM光の泉幼稚園(36名)・澄南小3年樹名板設置
10月18日(火)	有明	8	ミズナラ、クリ播種・食害防止ネット設置
10月20日(木)	澄川	7	HM第二大麻幼稚園(69名)・E-2区枯損木チパー
10月25日(火)	澄川	21	澄南小6年下草刈り,化粧炭作り・清掃活動
10月28日(金)	澄川	15	澄南小6年卒業記念植樹会・かんぼ生命視察
11月1日(火)	澄川	14	作業道危険木処理・澄南小卒業記念樹看板設置
11月2日(水)	澄川	1	作業道整備
11月4日(金)	ラルズビル	13	定例幹事会
11月8日(火)	澄川	8	冬囲い・雪の中矢野さん初参加
11月11日(金)	澄川	19	E-1,3,4の冬季間伐木のナンバリング・蔓切り